

[大和エステート株式会社]

第18期 計算書類

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,747,978	流動負債	299,361
現金及び預金	222,138	未払金	91,354
売掛金	247,271	設備未払金	2,655
販売用不動産	80,864	未払法人税等	15,391
材料貯蔵品	672	未払消費税等	13,473
前払費用	18,960	未払費用	44,713
立替金	46	預り金	10,507
関係会社余剰資金預け金	1,129,000	前受金	7,206
繰延税金資産	46,859	賞与引当金	107,534
その他	2,165	役員賞与引当金	4,340
		資産除去債務	2,184
固定資産	121,223		
有形固定資産	41,230	固定負債	5,005
建 物	48,023	預り保証金	5,005
構築物	2,589		
工具器具備品	39,674		
建設仮勘定	435		
減価償却累計額	△ 49,492		
		負 債 合 計	304,366
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	11,214	株主資本	1,564,836
電話加入権	769	資本金	60,000
ソフトウェア	9,824	利益剰余金	1,504,836
その他	620	その他利益剰余金	1,504,836
投資その他の資産	68,779	別途積立金	35,000
敷金	59,855	繰越利益剰余金	1,469,836
差入保証金	7,100		
長期前払費用	1,043	純 資 産 合 計	1,564,836
繰延税金資産	459		
出資金	320		
資 産 合 計	1,869,202	負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,869,202

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

販売用不動産	個別法に基づく原価法
材料貯蔵品	総平均法に基づく原価法

なお、収益性の低下したたな卸資産については、帳簿価額を切下げております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

.....	定率法
-------	-----

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備、造作を除く)については、定額法を採用しております。

また、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物、造作については、定額法を採用しております。定額法に変更した影響は軽微です。

なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物	3年～22年
構築物	10～20年
工具器具備品	3年～15年

② 無形固定資産

.....	定額法
-------	-----

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。なお、控除対象外消費税及び地方消費税については、期間費用として処理しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

関係会社余剰資金預け金	1,129,000 千円
短期金銭債権	178,269 千円
短期金銭債務	44,219 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(流動の部)

繰延税金資産	
賞与引当金	37,432 千円
賞与引当金社会保険料	5,137 千円
未払事業税	1,489 千円
その他	2,800 千円
繰延税金資産合計	<u>46,859 千円</u>

(固定の部)

繰延税金資産	
一括償却資産	459 千円
繰延税金資産合計	<u>459 千円</u>
繰延税金資産の純額	<u>459 千円</u>

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	1,304,030円30銭
1株当たり純利益	181,867円17銭

5. 当期純損益金額 218,240 千円

以上